



広報

ひろさき



弘前城築城400年祭まで

あと31日

編集発行 弘前市市民環境部広報広聴課 No. 115

平成22年 12月1日号
(2010)

特 集

- 弘前市顕彰** P. 2
- 市 政**／行革大綱改訂版(原案)へのパブコメを募集 ... P. 3
「弘前市アクションプラン2010」を策定
図や表で見る市の財政 ほか
- お知らせ／催し、教室など** P. 14
- 健 康**／いのちを守りたい、健康ですか P. 21



因表見る

市の財政

■問い合わせ先 総務財政課財政係(☎35・1110)

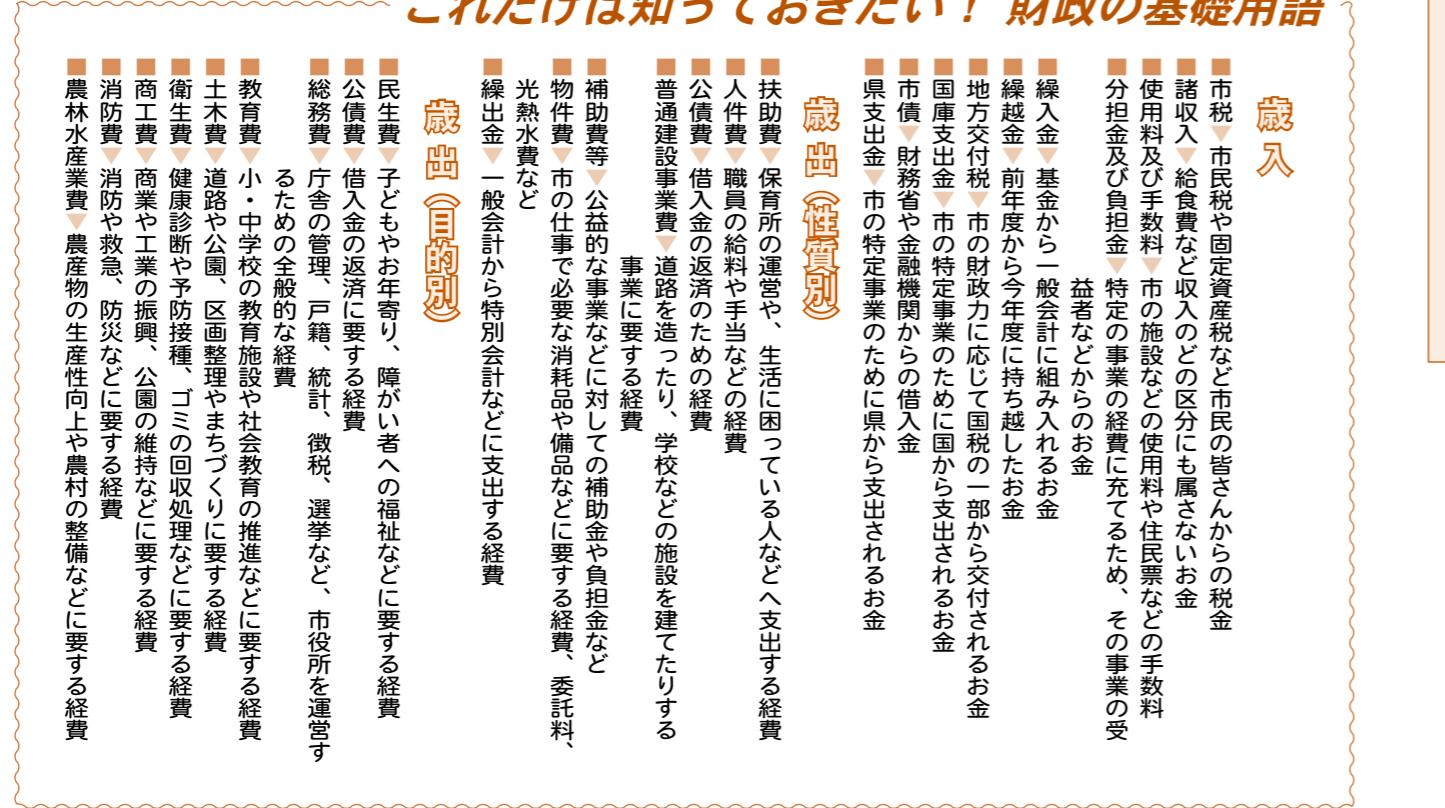
21年度 主な建設事業

総務費	農林水産業費
◎町会集会所設置事業等補助金 2,100万円	◎水温帯利用設備整備事業費補助 金 1億 2,035万円
民生費	◎樹園地等農道網整備事業 1億 1,946万円
◎(仮称)北児童センター建設事業 1億 4,855万円	◎高品質りんご安定出荷体制強化 事業費補助金 9,880万円
◎私立保育所整備事業費補助金 6,299万円	◎林道整備事業 7,085万円
衛生費	土木費
◎埋立処分場整備事業 2,265万円	◎弘前駅前北地区土地区画整理 事業 6億 7,294万円
商工費	◎地方道改修事業 4億 5,750万円
◎鷹揚公園整備事業 1億 5,281万円	◎弘前駅城東口緑地整備事業 3億 9,000万円
◎岩木山山頂トイレ整備事業 2,703万円	◎都市計画街路改良事業 3億 6,473万円



舊約全書

これだけは知っておきたい！財政の基礎用語



一般会計

一般会計は、市税などの自主財源と、地方財政の均衡を図る目的で、その財源保障として国から交付される地方交付税などの依存財源で運営され、福祉や都市基盤整備、教育など、暮らしを支える基本的な行政サービスに使われています。

弘前市の21年度の決算は、歳入総額が756億7,118万円（右グラフ）、歳出総額が749億5,456万円（下グラフ）で、残りの7億1,662万円は22年度に繰り越しました。

歳出については、性質別（右下）と目的別（下）に、2つのグラフで表しています。

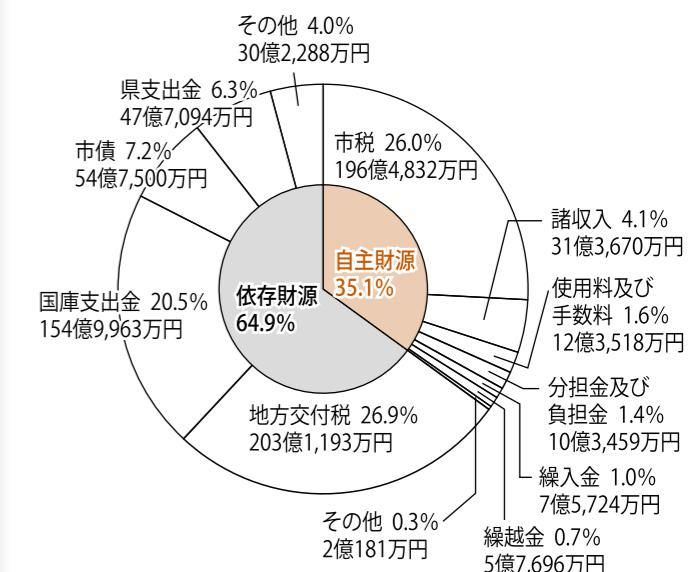
性質別は歳出をその性質によって分類したものです。扶助費、人件費、公債費は支出が義務付けられているもので、義務的経費と呼ばれます。また建設工事など行政水準の向上に直接関係するものは投資的経費とされ、このような分類をすることで、市全体での経費の構造を知ることができます。しかし、性質別では仕事の内容までは分かりません。そこで、目的別では歳出を仕事の内容（目的）によって分類し、各部局ごとの経費の比重を見ています。

21年度 決算の状況

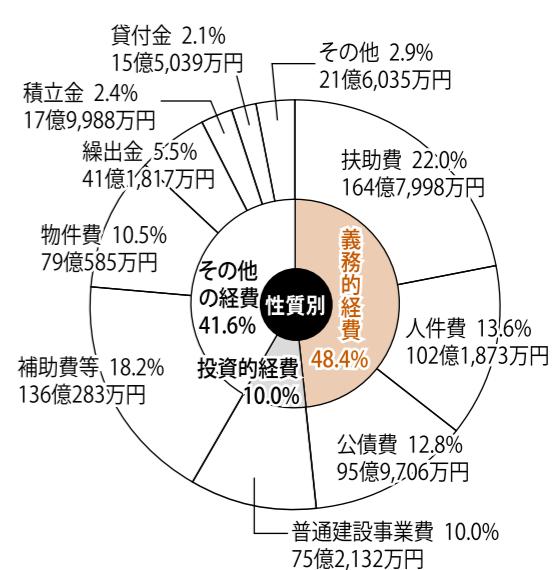
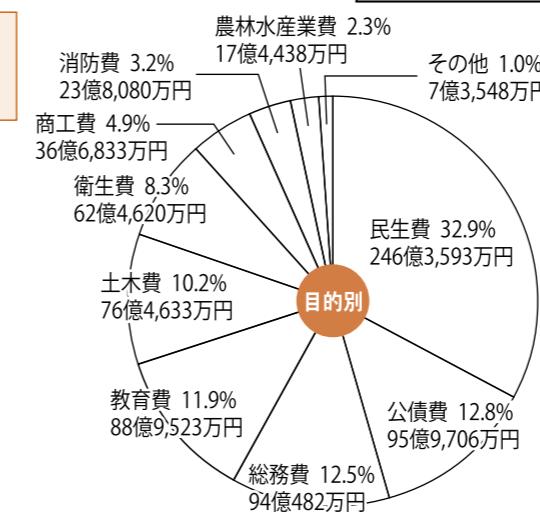
(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

■歳入総額 756 億 7,118 万円

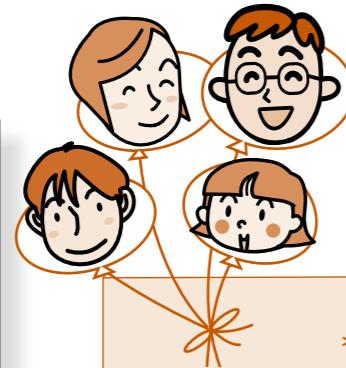


■歳出総額 749 億 5,456 万円



例えば、弘前市を一般家庭とすると…

弘前さん一家は4人家族。
会社員のお父さんと、パートで働くお母さん、そして子どもが2人。お兄ちゃんは大学生で、妹は小学生です。



弘前さん一家の家計簿

- お父さんが働いて稼いだお給料です。
- お母さんは家計を助けるためにパートをしています。
- お父さんとお母さんのお給料のほかに、おじいちゃん・おばあちゃんから援助してもらっています。
- みんなのお金を作りながら、貯金も少し下ろしました。
- 車を購入するために、ローンも…。
- 前の年の残りがありました。
- この年の収入は757万円でした。

* 21年度一般会計の歳入を置き換えたものです

収入

項目	金額	決算上の区分
給与収入	196万円 (196億4,832万円)	市税
パート収入	56万円 (56億828万円)	諸収入、使用料及び手数料など
親からの援助	436万円 (436億538万円)	地方交付税、国庫支出金、県支出金など
貯金取り崩し	8万円 (7億5,724万円)	繰入金
口一 ン	55万円 (54億7,500万円)	市債
繰 越 金	6万円 (5億7,696万円)	繰越金
合 計	757万円 (756億7,118万円)	

※家計簿の1万円が実際の1億円に当たります。
()内は、実際の決算額です。

支出

* 21年度一般会計の歳出(性質別)を置き換えたものです

項目	金額	決算上の区分
食 費	102万円 (102億1,873万円)	人件費
医 療 費	165万円 (164億7,998万円)	扶助費
光 熱 水 費	79万円 (79億585万円)	物件費
仕 送 り	41万円 (41億1,817万円)	繰出金
税 金 、 保 険 料 、 町 会 費 など	173万円 (173億1,357万円)	補助費等、貸付金、その他
ロ ー ン 返 済	96万円 (95億9,706万円)	公債費
自家用車の購入	76万円 (75億2,132万円)	普通建設事業費
貯 金	18万円 (17億9,988万円)	積立金
合 計	750万円 (749億5,456万円)	

※家計簿の1万円が実際の1億円に当たります。
()内は、実際の決算額です。

弘前市では、毎年財政状況についてお知らせしていますが、「用語が難しい」「ケタが大きすぎてイメージがわかない」など言われることがあります。そこで、もっと分かりやすく、身近に感じてもらうために、平成21年度の一般会計決算(6ページに掲載)を一般家庭の家計簿に置き換えてみました。

- 家族の食費。
- 病院代や薬代。これで元気回復!
- 水道・ガス、電気代など。
- 大学生のお兄ちゃんは東京で一人暮らし。仕送りをしました。
- 税金や保険料、町会費などもかかります。
- ローンを組んでいるので、返済しなくっちゃ。
- 生活を便利にするため、自家用車を購入しました。
- 将来のために、貯金もしました。
- この年の支出は750万円でした。収入(757万円)との差額の7万円は、次の年に使います。

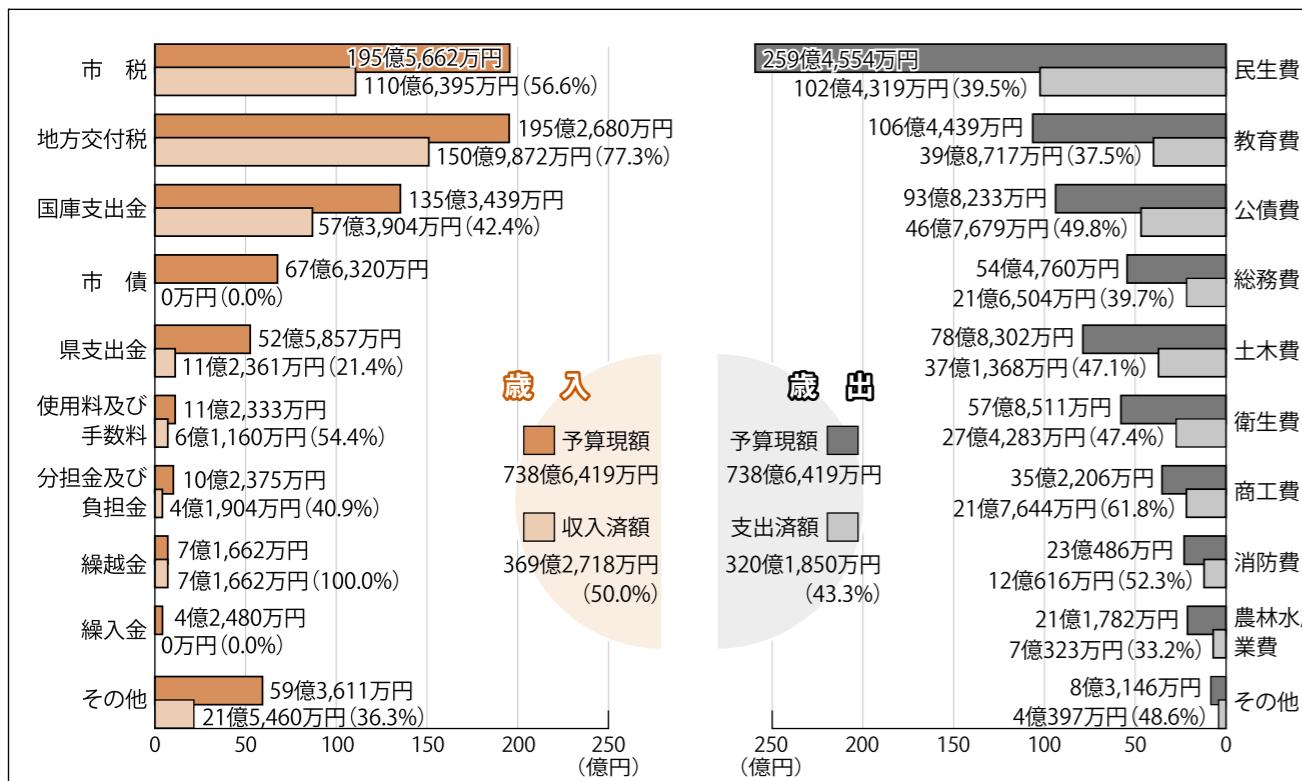
このように、弘前さんの家庭では、家族で稼いだお金(市税、諸収入など)だけでは支出のすべてを賄うことができません。

そのため、親からの援助(地方交付税など)や借金(市債)がどうしても必要な状況にあるのです。

一般会計

22年度 岁入歳出予算の執行状況

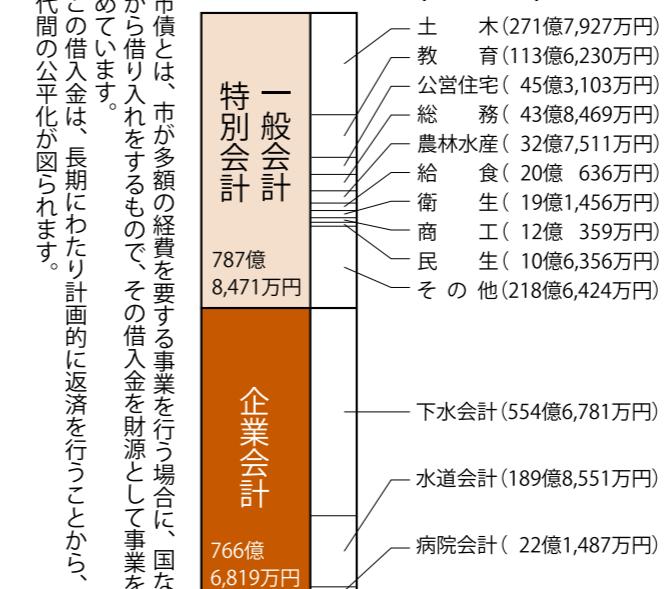
(平成22年9月30日現在。
21年度からの繰越分を含む)



市債の状況

(平成22年9月30日現在)

市債残高合計 1,554億5,290万円



市民一人当たり 85万円 一世帯当たり 203万円

一時借入金残高の状況

(平成22年9月30日現在。
水道、下水道、病院を除く)

0円

一時借入金とは、会計年度内に、歳計金額が不足した場合、その不足を補うための借入金で、当該会計年度内に償還されます。

市有財産

(平成22年9月30日現在。
水道、下水道、病院を除く)

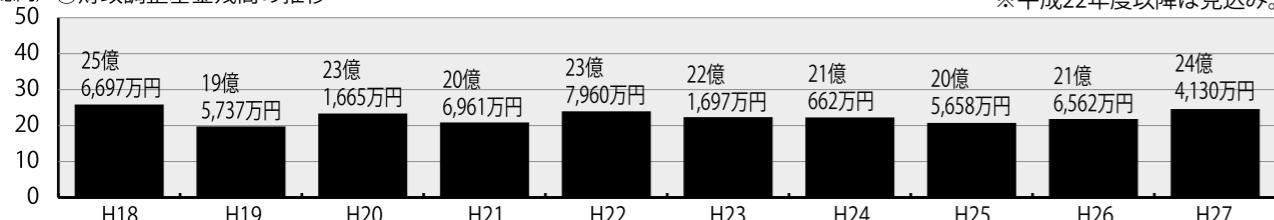
土地	1,445万1,362平方㍍
うち山林	763万1,700平方㍍
建物	68万6,377平方㍍
有価証券	3億1,075万円
出資による権利	8億2,593万円
債権	9億3,817万円
基金	
現金	81億3,348万円
国債	9億9,933万円
立木	27万9,024立方㍍
土地等	7万794平方㍍
自動車	394台

将来を見据えた、確かな財政運営のために 中期財政計画

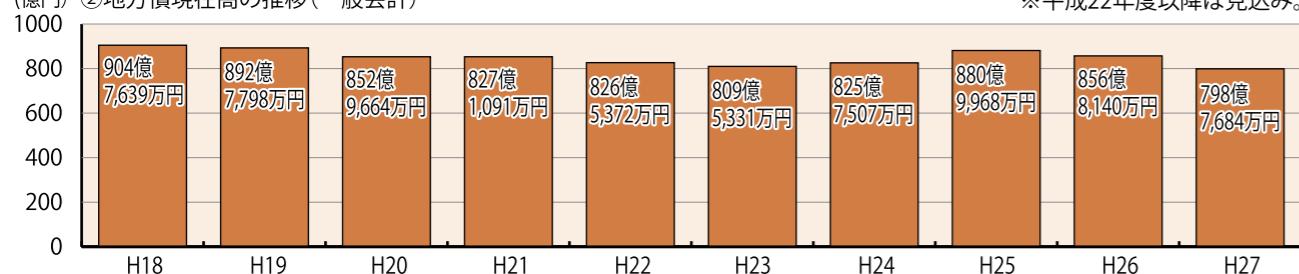
計画期間
平成 23 年度～27 年度

中期財政計画は、現在の厳しい財政状況下においても、「弘前市アクションプラン 2010」等の各施策を推進し、中期的な展望に立った財政運営を行うために策定しています。

(億円) ①財政調整基金残高の推移



(億円) ②地方債現在高の推移(一般会計)



財政健全化法による財政指標について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）は、地方公共団体の財政の「早期健全化及び財政の再生並びに公営企業の経営の健全化」を目的に、平成 19 年 6 月に公布された法律で、4 つの健全化判断比率及び資金不足比率を算定・公表し、その指標が基準以上となる場合は、議会の議決を経て財政健全化計画等を策定することが義務付けられました。

平成 19 年度決算については、財政健全化法がすべて適用にならないため、各指標の公表のみでしたが、平成 20 年度決算から全部適用となり、各指標が基準以上となる場合は、財政健全化計画などの策定が必要となります。

◎健全化判断比率と資金不足比率

(1) 健全化判断比率

- ①実質赤字比率 福祉、教育、まちづくりなど、どの地方公共団体でも普遍的に行う事業をまとめた「一般会計」の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの
- ②連結実質赤字比率 すべての会計の赤字や黒字を合算（連結）し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体の財政運営の深刻度を示すもの
- ③実質公債費比率 借入金（地方債）の返済額及びこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの
- ④将来負担比率 一般会計の借入金（地方債）や将来支払うことになる可能性のある負担等の現時点での程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すもの

(2) 資金不足比率

公営企業の資金不足（赤字）を、事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すもの

◎各指標の基準

各指標の基準をサッカーに例えると、イエローカードに相当するのが「早期健全化基準」及び「経営健全化基準」。レッドカードに相当するのが「財政再生基準」です。

4 つの健全化判断比率のうちいずれか 1 つでも「早期健全化基準」以上となると「早期健全化団体」となり、「財政健全化計画」を策定し、自主的な改善努力による財政の早期健全化に取り組まなければなりません。同様に「財政再生基準」以上となると「財政再生団体」となり、「財政再生計画」を策定し、国、県の強力な関与の下で確実な財政の再生を実行しなければなりません。

また、資金不足比率が「経営健全化基準」以上になると「経営健全化団体」となり、「経営健全化計画」を策定し、公営企業の経営健全化に取り組まなければなりません。

特別 特別会計

21 年度 決算の状況

(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

特別会計は、保険料や使用料など特定の収入があり、その収入を支出に充てて運営していく事業について、その事業にかかるお金の流れを分かりやすくするために、一般会計とは分けて管理しています。
今年度、弘前市では 5 つの事業があります。

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険	200 億 4,438 万円	204 億 6,221 万円
後期高齢者医療	15 億 4,130 万円	15 億 1,360 万円
老人保健	1 億 376 万円	9,917 万円
介護保険	153 億 4,808 万円	153 億 4,790 万円
岩木観光施設事業	1 億 157 万円	7 億 5,952 万円

22 年度 帳入歳出予算の執行状況

(平成 22 年 9 月 30 日現在。
21 年度からの繰越分を含む)

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	231 億 2,586 万円	67 億 3,267 万円	29.1%	95 億 3,802 万円	41.2%
後期高齢者医療	15 億 5,680 万円	5 億 186 万円	32.2%	5 億 2,491 万円	33.7%
老人保健	1,987 万円	478 万円	24.1%	7 万円	0.4%
介護保険	143 億 9,234 万円	61 億 9,489 万円	43.0%	65 億 6,324 万円	45.6%
岩木観光施設事業	7 億 6,392 万円	3 万円	0.0%	6 億 8,531 万円	89.7%

◎弘前市の平成 21 年度決算に基づく各指標

(1) 健全化判断比率

(単位：%)

	平成 21 年度指標	平成 20 年度指標	平成 19 年度指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	—	—	11.40	20.00
連結実質赤字比率	—	—	—	16.40	40.00
実質公債費比率	13.7	13.7	13.1	25.00	35.00
将来負担比率	111.5	120.3	106.7	350.00	設定なし

※ 表中の「実質赤字比率」および「連結実質赤字比率」で指標 (%) の表記がない（「—」と表記している）のは、実質赤字額および連結実質赤字額がないことを表しています。

(2) 資金不足比率

平成 20 年度に引き続き、岩木観光施設事業特別会計が経営健全化基準を超えました。今後は昨年度に策定した経営健全化計画に基づき、計画的に累積赤字を解消していきます。
(単位：%)

	平成 21 年度指標	平成 20 年度指標	平成 19 年度指標	経営健全化基準
岩木観光施設事業特別会計	2,106.3	1,879.4	2,170.7	
病院事業会計	5.0	7.3	10.6	
水道事業会計	—	—	—	
下水道事業会計	—	—	—	会計なし
公共下水道事業特別会計	会計なし	会計なし	8.7	
農業集落排水事業特別会計	会計なし	会計なし	—	

※1 表中の「資金不足比率」で指標 (%) の表記がない（「—」と表記している）のは、資金不足額がないことを表しています。

※2 表中の「会計なし」について…「下水道事業会計」は、平成 20 年 4 月 1 日に「公共下水道事業特別会計」と「農業集落排水事業特別会計」を統合し、新設されました。このため、「下水道事業会計」は平成 19 年度、「公共下水道事業特別会計」と「農業集落排水事業特別会計」は平成 20 年度以降の会計がありません。

平成 22 年度上半期 予算執行状況

区分	予算科目	予算額	執行額	執行率
収入	上水道事業収益	36億 7,095万円	18億 9,690万円	51.7%
	簡易水道事業収益	3億 5,307万円	7,861万円	22.3%
	合 計	40億 2,402万円	19億 7,551万円	49.1%
支出	上水道事業費用	35億 3,084万円	9億 5,588万円	27.1%
	簡易水道事業費用	3億 5,170万円	6,280万円	17.9%
	合 計	38億 8,254万円	10億 1,868万円	26.2%
資本的収支	上水道資本的収入	6億 7,451万円	219万円	0.3%
	簡易水道資本的収入	6,781万円	0万円	0.0%
	合 計	7億 4,232万円	219万円	0.3%
資本的支出	上水道資本的支出	19億 8,134万円	6億 8,579万円	34.6%
	簡易水道資本的支出	2億 1,467万円	8,584万円	40.0%
	合 計	21億 9,601万円	7億 7,163万円	35.1%

平成21年度末 業務状況

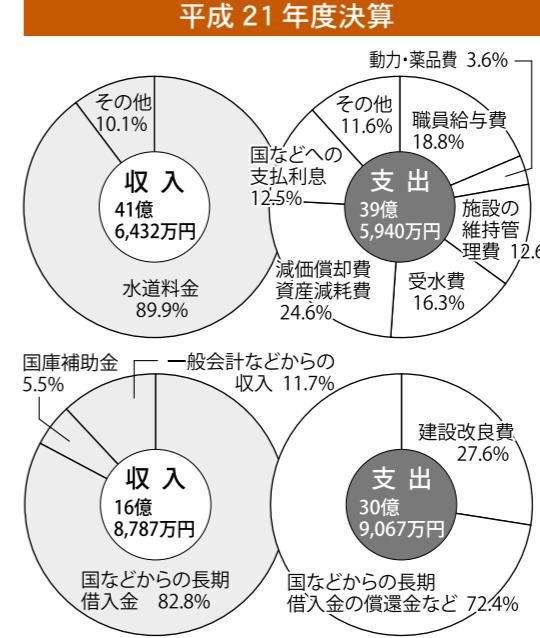
1人1日最大配水量	339ℓ
1人1日平均配水量	309ℓ
1人1日平均給水量	283ℓ
年間総配水量	2,017万m ³
年間総有収水量と有収率	1,918万m ³ (95.1%)
総人口	183,834人
給水人口と普及率	178,695人 (97.2%)

平成 21 年度 主な建設改良事業

●上水道施設整備事業	1億 2,798万円
配水管布設・布設替延長(15地内)	管延長 1,407m
●上水道第4期拡張事業	3,270万円
配水管布設延長(1地内)	管延長 327m
●上水道老朽管更新事業	5億 6,989万円
石綿セメント管布設替延長(36地内)	管延長 7,586m
●簡易水道施設整備事業	3,480万円
配水管布設替延長(2地内)	管延長 353m

■収益的収支について：決算額は消費税及び地方消費税込みの額ですが、税抜きで1億8,015万円の純利益が生じ、この利益を全額減債積立金に積み立てしました。

■資本的収支について：収入決算額が支出決算額に対して不足する額14億2,811万円は自己資金で補てんしました。



執行状況をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、上下水道部総務課経理係（茂森町、☎ 36-3366）へお問い合わせください。

企業 水道事業

下水道事業の平成 21 年度決算と業務状況、22 年度の予算執行状況をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、上下水道部総務課経理係（茂森町、☎ 36-3366）へお問い合わせください。

平成 22 年度上半期 予算執行状況

区分	予算科目	予算額	執行額	執行率
収入	下水道事業収益	49億 3,321万円	34億 1,436万円	69.2%
	下水道事業費用	51億 3,249万円	13億 9,642万円	27.2%
	資本的収入	21億 9,716万円	5億 95万円	22.8%
支出	資本的支出	39億 5,855万円	17億 9,017万円	45.2%

平成21年度末 業務状況

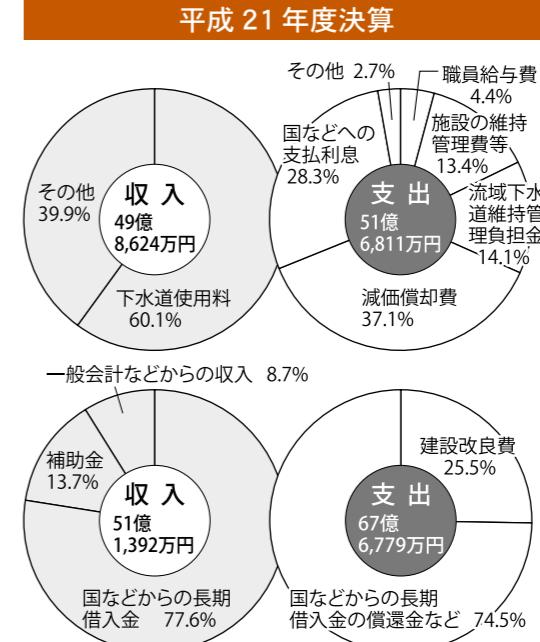
年間総処理水量	2,243万m ³
1日平均処理水量	6万m ³
年間有収水量と有収率	1,698万m ³ (75.7%)
行政区域内人口	184,419人
処理区域内人口と普及率	172,488人 (93.5%)
水洗化人口と水洗化率	148,601人 (86.2%)
※行政区域内人口には、外国人登録者を含む。	

平成 21 年度 主な建設改良事業

●公共下水道建設事業	10億 6,459万円
下水道管布設(13地区)	管延長 3,633m
●農業集落排水建設事業	5億 5,295万円
裾野新と北地区下水道管布設	管延長 8,411m
●岩木川流域下水道建設負担金	1億 534万円

■収益的収支について：決算額は消費税及び地方消費税込みの額ですが、税抜きで2億2,347万円の純損失が生じました。

■資本的収支について：収入決算額が支出決算額に対して不足する額16億7,245万円は自己資金で補てんしました。



病院事業の平成 21 年度決算と業務状況、22 年度の予算執行状況をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、市立病院総務課（大町3丁目、☎ 34-3343）へお問い合わせください。

平成 22 年度上半期 予算執行状況

区分	予算科目	予算額	執行額	執行率
収入	医業収益	37億 7,455万円	19億 8,869万円	52.7%
	医業外収益、その他	3億 3,412万円	3億 2,011万円	95.8%
	合 計	41億 867万円	23億 880万円	56.2%
支出	医業費用	41億 8,561万円	21億 1,116万円	50.4%
	医業外費用、その他	8,865万円	1,858万円	21.0%
	合 計	42億 7,426万円	21億 2,974万円	49.8%
資本的収支	資本的収入	1億 6,732万円	1億 4,359万円	85.8%
	資本的支出	2億 2,098万円	1億 1,346万円	51.3%

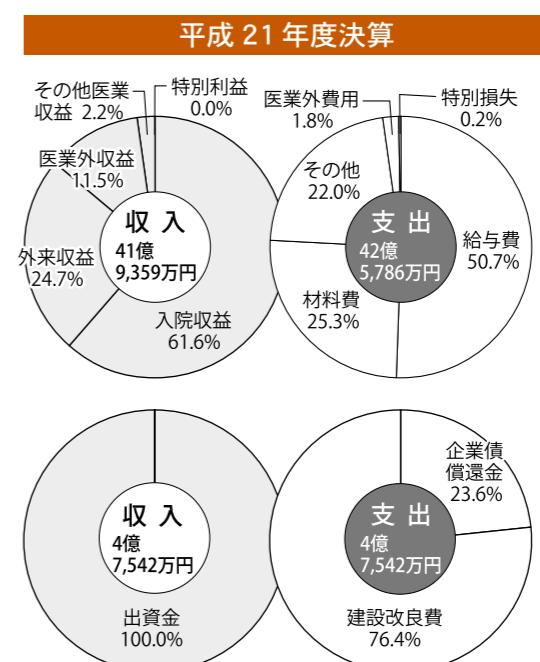
平成21年度末 業務状況

診療科目	
内科	小児科
整形外科	産婦人科
耳鼻いんこう科	眼科
麻酔科	リハビリテーション科
一般病床数	250床

入院割合(%)	科名
58.8	内科
3.5	小児科
14.8	外科
20.1	整形外科
0.0	産婦人科
2.7	眼科
0.0	耳鼻いんこう科
0.1	放射線科・麻酔科
100.0	合計

■収益的収支について：収入のうち、入院・外来収益など、主な医業活動から生じた収益は37億1,009万円となりました。21 年度の純損失は6,601万円となりました。

■資本的収支について：収入は、一般会計からの出資金3億4,542万円を充てました。支出は、建設改良費3億1,542万円、企業債の償還に1億1,222万円となりました。建設改良費は、改修工事等が10件で3,027万円、医療機器等の購入が24品目で3億3,288万円となりました。



病院事業の平成 21 年度決算と業務状況、22 年度の予算執行状況をお知らせします（1万円未満は四捨五入）。詳しい内容は、市立病院総務課（大町3丁目、☎ 34-3343）へお問い合わせください。

企業 病院事業



緑の相談所

- 【講習会など】
 - 洋ラン冬の管理 11日、午後1時半～3時半
 - 「クリスマスの寄せ植えとリース作り」
講習会

▽と き 3日～5日、午前＝10時半～正午、午後＝1時半～3時

▽定 員 午前・午後＝各15人程度（先着順）

※親子での参加もできます。

▽材料費 2,000円

▽持ち物 エプロン、ゴム手袋、土入れまたはシャベル、持ち帰り用の大きめの袋

●休館日 6日・13日・20日・29日～平成23年1月3日

●問い合わせ先 緑の相談所（☎33・8737）

【ミニ門松作り教室】
表題不可
軍手
不要になつたわらや竹、骨
表など身近にあるものを使つ
て、ミニ門松を作ります。サ
イズは直径約10センチ、高さは約
20センチです。

シングまで幅広く指導
△クラス区分 初心者＝スキ
ーが初めてか、それに近い人
／初級＝一人でリフトに乗れ
て滑れる人／中級＝基礎パラ
レルターンができる人／上級
ンができる人

河西体育センターでは、プロ
一ル水の交換清掃および機械
設備の保守点検のため、次の
期間休業しますのでご注意く
ださい。

リース作り教室

△と き	12月21日(火)
▽と ころ (五十石町)	午後7時~9時
△内 容	毛糸と木の実など を使つたりース作り
△対 象	市内に勤務か居住 の働く青少年(おおむね35歳 まで)
△定 員	15人(先着順)
△参 加 料	2000円(材料 費として)
△持 ち 物	エプロン
△申 込 先	12月14日までに、 参加料を添えて勤労青少年ホー ム(☎34・4361)へ。

→ peple-office@major.ocn
ne in) ↘

利用したロボット

手作りの「ロボット製作」を通じて、「ものづくり」の楽しさと将来の夢を育てることを目的に開催します。

△とき 12月18日・19日・
23日・25日・26日の午前9時
～午後3時15分

△ところ 県立弘前工業高等
学校（馬屋町）

△対象 小学校4年生～6
年生＝10人（先着順）

△参加料 2000円（材料・
資料代として）

△問い合わせ・申込先 12月
15日までに、電話、またはフ
ァクス（住所・氏名・学年・

県立弘前工業高等学校（朝田
さん、
2・6241、フア

環境整備センターの教室

【ろうそくでリサイクル・
キャンドル作り】

不要になつたり、芯が切れ
たりして使用できなくなつた
ろうそくを利用して、オリジナルのキャンドルを作ります。

▽と き 12月18日（土）

午前9時半～午後0時半

▽講 師 濵谷亨さん（ひろ
さき環境パートナーシップ21
事務局長）

▽定 員 30人（親子での申
し込みもできます）

▽持ち物 型取りするため
の、自分が作りたい形の小
物（紙コップに入る程度の大
きさ）

▽定員 20人（親子での申込もできます）

(岩木会場)

▽定員 20人（親子での申し込みもできます）
～共通事項～

▽ところ 弘前地区環境整備センター・プラザ棟（町田字筒井）

▽参加料 無料

▽服装 作業しやすく、汚れてもいい服装

▽問い合わせ・申込先 12月3日から、弘前地区環境整備センター・プラザ棟（☎36・3388、受付時間は午前9時～午後4時）へ。
※月曜日は休館日です。

市民スキー教室
(岩木会場)

▽とき 12月29日～31日の午前10時半～午後3時半
※31日は正午まで。

地集合ができる市民＝70人
▽ 参加料 200円

プールの臨時休業

その他



雇用保険を受給できない離職者を対象に、再就職のための職業訓練を実施します。

なお、一定の要件を満たした受講者には、訓練期間中の生活保障として、訓練・生活支援給付金が支給されます。

△とき 平成23年1月4日～6月30日、午前9時半～午後4時20分

△ところ パソコンスクール

I・M・S（土手町）

△内容 パソコンの基本操作やＩＴに関する知識の習得、ビジネスマナーやコミュニケーションスキルの習得

△定員 20人

※申し込み多数の場合は選考となります。また、申込者が少ない場合は中止することがあります。

△受講料 無料

※別途テキスト代1万7780円が必要。

△申し込み方法 12月6日までに、弘前公共職業安定所(南富田町)へ。
S(☎32・5801)

△問い合わせ先 弘前公共職業安定所(☎38・8609)／パソコンスクールI・M・S(☎32・5801)

【クリスマストレッキング イヌワシの道】

▽とき 12月23日(木・祝)
午前9時半～午後2時半
※雨天決行。

△ところ こどもの森ビジターセンター(坂元字山元、久渡寺地内)

△参加料 無料

△持ち物 替えの下着・靴下・手袋、雨具、防寒着、冬用の長靴、飲料水、昼食

※豚汁を用意しますので器を持参してください。

△問い合わせ先 こどもの森ビジャーレンターセンター(☎88・3923)／市公園緑地協会(☎33・8733)
※12月のビジャーレンターセンターの開館日は、毎週土・日曜日と23日・24日・27日です。

教室・講座

【特別納税相談を開設】
収納課では、夜間・日曜日を利用した「納税相談」を行っています。

事情があって市税などを納期限までに納付することが困難な場合には、期間を限り納付を猶予したり、分割して納めたりできる制度がありますので、ご利用ください。

▽夜間納税相談日 12月14日～17日、20日～22日の午後5時15分～7時半

▽日曜特別納税相談日 12月19日・26日の午前9時～午後4時

▽受け付け 収納課（市役所2階、窓口205、☎ 40・7032、40・7033）

【口座振替納税の利用】

多忙な人や留守がちな人は、便利で確実な「口座振替納税」をお勧めします。申し込みは、最寄りの金融機関（農協・ゆうちょ銀行を含む）へ、税目ごとに申し込んでください。

▽問い合わせ先 収納課（市役所2階、窓口206、☎ 40・7031）

【年末の窓口利用時間】

▽市役所、岩木・相馬総合支所、各出張所 12月28日、午後5時15分まで

▽市内の各金融機関 12月30日、午

市税などの納付窓口
弘前市
板柳町 の
平川市
藤崎町
大鰐町 の
※ゆうちょ銀行を除く。
○東奥信用金庫藤崎支店
○東北労働金庫弘前支店
○青森県信用組合弘前支店
○つがる弘前農業協同組合本店・支店、日屋支店
○津軽みらい農業協同組合
○相馬村農業協同組合
○市役所、岩木・相馬出張所

今月の市税など
**国民健康保険料
介護保険料
後期高齢者医療保険料**

納期限＝12月

市役所などの納付窓口一覧	
弘前市 板柳町	の 各銀行 各信用金庫
平川市 藤崎町 大鰐町	の 各銀行
※ゆうちょ銀行を除く。	
<ul style="list-style-type: none">○東奥信用金庫藤崎支店○東北労働金庫弘前支店○青森県信用組合弘前支店○つがる弘前農業協同組合（市内の本店・支店、日屋支店）○津軽みらい農業協同組合石川支店○相馬村農業協同組合○市役所、岩木・相馬総合支所、各出張所	

今月の市税などの納期

